

## 21世紀COE「京都大学化学連携研究教育拠点」外国人講演会報告書

合成・生物化学専攻 吉田潤一

研究集会名： 21世紀COE講演会

講師：Prof. Dr. Armido Studer (Westfälische Wilhelms-Universität Münster, Germany, Germany)

演題：Functional Cyclohexadienes in Radical and in Ionic Chemistry

日時：平成17年10月5日（火）14:00-15:30

場所：（A2-308号室）

総参加者概数：約40名（教員約10名、研究員・大学院生・学部生約30名）

主な参加者：吉田潤一、村上正浩、松原誠二郎、菅誠治

講演内容：

Studer 教授は、有機合成化学を指向したラジカル反応を中心に精力的な研究を行っている若手の優れた研究者である。前半は自身の開発したスズヒドリドに代わる新規ラジカル還元剤であるシリルシクロヘキサジエンを用いたラジカル反応を紹介し、その有用性を示した。後半はシクロヘキサジエニルチタン反応剤を用いたイオン反応について述べ、その不斉反応への展開も紹介した。

講演会の様子：

